

shun

旬花報

劇的な変化



学長
富岡 賢治



同窓会長
野村留美子

ka

ho

8号

2010.3.31

群馬県立女子大学
同窓会事務局

370-1193 佐波郡玉村町上之手1395-1
TEL : 0270-65-8511
URL : <http://shiou-kai.com/>

我が大学は、依然として上昇気流に乗つている。各種の雑誌や資料などを見ても入学者の偏差値は随分高い位置になり、就職先の企業も高い水準になつて来ている。大手の企業の総合職に採用される学生が大変多くなつて、ある経済専門誌で新規卒業生の就職先企業の給与水準の平均で大学のランクをつけていたが、我が大学は、全国の女子大学の最上位クラスに堂々位置づけられるようになつた。

今年は就職の大氷河期であり、全国の大学生には可哀想な状況であり、我が大学も例年に比し苦戦している学生も見られるにしても、他大学の様子と比べるとかなり善戦しているのではないかと思つてゐる。年度末は、大学を挙げて未だ行き先の決まつていらない学生が多いというのが長い間の学生像であつたが、ここ数年様変わりした。「まじめ

「まじめで勉強も熱心だが、ややおとなしい」学生が多いのが長い間の学生像であったが、ここ数年様変わりした。「まじめ

住所変更なさった方はホームページをご覧になつて同窓会までご連絡ください。

で勉強も熱心」は変わらないが、「おとなしい」から「ものすごく元気のよい」学生像に劇的に変化した。打てば響くようなテンポのよい闊達な学生が目に見えて増えてきた。入学志願者もそういう高校生が本当に多くなつてきた。

我々大人達から見ると、それはまだまだ何も知らないし、ピントがはずれた会話をする学生も少なくない。しかし、確実に勢いのある頭のよい感性も豊かな学生がキャンパスに一杯になつてきたのはいいことだ。

今の世の中では、口下手で人間関係を作るのが不器用だが、コツコツと人知れず努力を積み重ねるタイプはとくに見落とされがちである。しかし、我が大学では両方のタイプとも大事に育てたい。それは個性なのだから、個性に合つてどんどんその能力を伸ばしていく。そういう大学にしていくのだ。

紫桜賞は 『女子大パトロールの会』に 決定致しました。

女子大パトロールの会

活動内容

JR新町駅から大学周辺にかけてわいせつ事件が多発したことを見たきっかけで、学友会のメンバー6人で結成されました。青色回転灯をつけた三台車に乗り込み、防犯活動を行っています。大学生による「青色防犯パトロール」は全国初の試みで、注目を集めています。



「学生活動支援金」

今年度は、

美学デザインゼミの学生のデザインによる

「県女はっぴ」制作のために10万円、

さらに錦野祭において県内外の学生が

自慢のアカペラを披露する新企画

「A☆Cappella～みんなでかなでるハーモニー～」と題したアカペラの催しの音響設備に5万円を支援しました。

ミス・ユニバース



することを決めた。

◎ファイナリストとしてレッスンを受けていた間の心の変化？

約半年間、週3～4回のレッスンを受けた。

突然決まるスケジュールに対応できるよう

に、東京在住の友人宅に泊めてもらいレッスンに通った。事前に情報を教えてくれる人がいなかつたので、トレーナーであるイネス先生の求めるものをつかむのに時間がかかった。また、イネス先生が求めるものと自分が理想とするものに隔たりがあり、悩んだこともあつた。しかし、「ここで一番になる」ことを目指し、それまではがまんしようとしたがんばつた。

◎きれいになる秘訣は？

「ミス・ユニバースって、世界一きれいなおねえさんを選ぶ、あの大会でしょ？」という程度の認識しかなかつた私が「県女の学生がミス・ユニバースのファイナリストに選ばれた」と聞いたとき、まず頭をよぎつたのは「ファイナリストって何？」という疑問でした。ファイナリストとは：ミス・ユニバース志望の応募者から書類選考と地方選考によって選ばれ、日本代表選考会に参加する資格を得た人で、約半年間のトレーニングが課せられているんだそうです。

本学学生でファイナリストに選ばれた鈴木未那美さん（2010年3月卒業）は、2009年5月11日に行われた選考会に出場しました。卒業を目前に控えた2月、この大会を振り返つてインタビューに答えていただきました。

◎応募のきっかけは？

大学2年の春、以前から憧れていたモデルの仕事をしようとした決意し、ダイエットを始めた。その夏よりモデル事務所に所属したのだが、その事務所では大きなオーディションには出られなかつた。大学3年の秋、周りの友達は就活に取りかかっていたが、大きな大会に出るなら大学にいるうちに…と思い、応募



▲UP BEAT-Weekend Story
2009年2月3日発売

懇親会

平成21年12月5日（土）メトロポリタン高崎6階「白鷺の間」において、懇親会が行われました。

天気にはめぐまれませんでしたが、富岡学長始め、懐かしい先生方や事務局の方をお迎えし、和やかな雰囲気の中で会が進行されました。

女子大懇親会ではおなじみのキッズスペース、種類豊富なデザートメニューに加え、今回は、参加者へのプレゼントとして女子大オリジナルのクリアファイルが配られました。このクリアファイルは、桜の花びらを装った



水分や質のよい油（アーモンドやオリーブオイル）を摂ることも大切。座る・歩くなどの動作を、よい姿勢で行うと、よい筋肉がつく。

◎これからどんな生き方をしていきたいか。自分はあたたかい家庭で育ち、本当に幸せだった。幸せな家庭を築いて、いい母親になります。

大会出場をきっかけに知り合つた方に誘われ、ボーカリストとしてCDの録音も済ませたそうです。

参加者の感想より

*久しぶりになつかしいお顔を見ることができます。
*青春時代のことを色々と思い出しました。
*案内から開催までに期間が短いので、もう少し早めにお知らせ頂ければ、参加する方も増えるかもしれません。
*人数が少なく、同期がいなくてさみしい！



場所・料理・料金、どれもよいと思います。
ごくろうさまです。

*青春時代のことを色々と思い出しました。
楽しかつたです。来たかいがありました！
*人数が少ないのは残念ですが、楽しい会に参加させていただきました。

*メトロポリタン高崎がとても綺麗で大変素敵でした。料理もとてもおいしく、司会進行もすばらしく、とても楽しい時間を過ごしました。また次回も参加したいです！先輩にお逢いできて光栄でした。

*若い卒業生の参加が少なかつたですが、みなさん温かく楽しかつたです。

平成21年度 予 算

収入の部		支出の部	
前年度より繰越金	¥ 627,681	広報費	¥ 200,000
21年度入学者入会金	¥ 460,000	企画費	¥ 50,000
21年度 年会費	¥ 500,000	懇親会補助金	¥ 200,000
		紫桜会入会記念バッジ	¥ 80,000
		事務費	¥ 70,000
		郵便・郵送費	¥ 400,000
		振込手数料	¥ 10,000
		会議費	¥ 60,000
		事務補助員報酬	¥ 30,000
		HP管理費	¥ 100,000
		諸経費	¥ 10,000
		予備費	¥ 377,681
合計	¥ 1,587,681	合計	¥ 1,587,681

平成21年度 決算(案) 平成22年3月8日現在

収入の部	支出の部
前年度より繰越金	¥ 156,240
21年度入学者入会金	¥ 50,000
21年度 年会費	¥ 200,000
	¥ 94,500
	¥ 124,224
	¥ 312,390
	¥ 315
	¥ 33,392
	¥ 30,000
	¥ 74,550
	¥ 19,950
	¥ 511,120
合計	¥ 1,606,681
合計	¥ 1,606,681

平成22年度 予算(案) 平成22年3月8日現在

収入の部		支出の部	
前年度より繰越金	¥ 511,120	広報費	¥ 200,000
22年度入学者入会金	¥ 460,000	企画費	¥ 50,000
22年度 年会費	¥ 500,000	懇親会補助金	¥ 200,000
		紫桜会入会記念バッジ	¥ 150,000
		事務費	¥ 50,000
		郵便・郵送費	¥ 420,000
		振込手数料	¥ 10,000
		会議費	¥ 50,000
		事務補助員報酬	¥ 30,000
		HP管理費	¥ 100,000
		諸経費	¥ 10,000
		予備費	¥ 201,120
合計	¥ 1,471,120	合計	¥ 1,471,120

学生支援金 令和22年3月8日現在

支入の部		支出の部	
前年度より繰越金	¥ 289,475	支援金として	¥ 100,000
20年度支援金	¥ 265,000	はつ端作へ100,000円アカペラ鑑へ50,000円	¥ 150,000
		次年度繰越金	¥ 404,475
合計	¥ 554,475	合計	¥ 554,475

平成21年度 活動報告

月 日	活動 内容
21.4. 4	役員会議・入学記念品「バッジ」袋詰め作業
4. 7	会長入学式出席・入学記念品贈呈・紫桜賞表彰
4.25	役員会議・幹事会・総合案内発送作業
5.9.16	旬花報・年会費納入通知発送
5.30	平成21年度幹事会・総会
6.20	役員会議・幹事会議事録発送作業
7.20	第1回広報委員会議
9. 16	役員会議
10. 24	役員会議・紫桜賞募集・懇親会案内発送・第2回広報委員会議
11.7.8	鏡野祭激励
12. 5	平成21年度懇親会
22.1. 9	役員会議・支援金決定・紫桜賞選考
1.31	第3回広報委員会議
2. 6	役員会議
3.20	第4回広報委員会議
3.24	会長卒業式出席

平成22年度 活動予定(案)

月別	活動内容
22年 4月	入学式出席・入学記念品贈呈・紫桜賞表彰
	役員会議・幹事会案内発送作業
	旬花報・年会費納入通知発送
	平成22年度幹事会・総会
	6月 役員會議・幹事会議事録発送作業
10月	紫桜賞募集、支援金決定
11月	役員会議、広報委員会議、錦野祭激励
23年 1月	役員会議
	2月 役員会議、紫桜賞選考会、広報委員会議
	3月 卒業式出席

平成21年度 懇親会決算

収入の部		支出の部	
20年度補助金	¥ 500,000	はがき印刷	¥ 35,280
21年度補助金	¥ 200,000	郵便(懇親会通知郵送費:直書はがき受取人払代金)	¥ 335,170
懇親会出席者会費	¥ 147,000	懇親会景品	¥ 20,700
口座利息	¥ 9	司会お礼	¥ 10,000
		役員駐車料金補助	¥ 6,500
		懇親会経費(ホテル支払い子ども用飲み物)	¥ 231,248
		次年度へ繰越	¥ 208,111
合計	¥ 847,000	合計	¥ 847,000

施設「高齢準備金」預かり制度|収足に伴う預かり金について

補足「卒業準備金預かり制度」規定に伴う預かり金について				
預かり金額	期	預けに来た人	預かった日	
¥ 88,527	17	国文学科	竹野あゆみ	2001. 3.18
¥ 70,000	13	国文学科	齋藤 恵	2001. 9.11
¥ 98,916	18	美学美術史学科	野手 千歌	2001.11. 2

三年前に、十八年間の教員生活に別れを告げ、公文式の学習塾を経営して丸二年になります。良きスタッフと生徒たちに恵まれ、楽しい毎日を送っています。また、娘たちは今年四月に高一・高三で、大学受験を控えて母親業もラストスパートです。今は自分のペースにあつた時間の使い方や暮らしができるので、これから的人生後半は自分を磨いていきたいと思っています。

(英文八期) 奥澤真由美 旧姓 板橋

二十年程も前から、いつかやつてみたいと思つていたパッチワーカーを始めました。お仲間の年齢層が広いので、世間が広くなりました。予想外のオマケが付いてとても楽しいです。

(国文九期) 高野聰子 旧姓 室井

四月に鹿児島から宮崎へ引越ししました。隣の県なのに言葉が違つていて、びっくりしましたものの、子供達は翌日から宮崎弁をしゃべっています。子供の順応性にまたびっくりです。

(英文九期) 立岡みゆき 旧姓 倉橋

今年で四年目になるECCのホームティーチャーの収入は全て家計へ。なので新しく朝の二時間だけパートへ行く事にしました。全額自分のお小遣いにして自分自身へのゆとりを楽しむつもり。

(英文九期) 横井綾子 (美学十六期) 櫻井綾子

今はドイツのミュンヘンで暮らしています。小さなケーキ屋さんで職人になるため修業中です。群馬県立女子大学で学んだ事は今では良い思い出となりました。

(美学二十一期 猪野妙子)

旬花報

退任のときを迎えて



文学部英文学科教授 高橋美穂子

群馬県立女子大学に赴任したのは、開学年の一九八〇年四月、三十五歳のときでした。あれから三十年、わたしは六十五歳になり、十八歳だった第一期生のみなさんは四

十八歳になられていることでしょう。この一年間、ひまを見つけては研究室の整理や清掃にとりこんできました。三十年間、蓄積してきた図書や研究資料や書類、そして学生のレポート類など、たいへんな量になっていました。

整理するというのは重かったものを捨てて身軽になることですから、じつに快適な仕事です。というわけで、思い切りよく捨てる作業に嬉々として邁進していました。

ところが、そんななか、捨てることができない例外がいくつか生じました。そのひとつが歴代のゼミ生が手作りした冊子『卒論中間表概要』です。目次に並んだアメリカの作家たちや作品名、ゼミ生の名前などを眺めていると、ひたすらに研究に取り組んでいた一人ひとりの姿がアルバム写真を見るより、ありありと鮮明にみえてくるのです。書かれている概要にも、それぞれの学生の熱い思いがこめられています。これらはとても捨てることができません。大切に自宅に持ち帰ることにいたしました。

いろんな意味で自律的で、という願いから大學生教員という職業を選びました。多くの先輩や仲間の研究者、同僚たちに支えられながら、ときには悪戦苦闘し、ときには樂しみ、ここまでたどりつけました。若いときに疑問をもつたことが、研究を通してある程度解決できたことはうれしいことで、それらを学生たちに伝え、成果を分かちあえたことは、このうえない喜びでした。このような研究、教育にかかわる仕事を本学で果たせたことは幸運なことで、たと心から感謝しています。

退任後のこととは、まだ白紙です。しばらくは、のんびり気ままに過ごして、散歩やヨガ、近所の里山歩きを楽しみたいと思っています。そのほかのことはそのうち時間がきたら考えることにしたいと思っています。

かつて学生だった皆様方へ



文学部美学美術史学科教授 塚本瑞代

受賞した女子大の建物は四季の庭と円形広場、長い回廊にとりこんできました。三十年間、蓄積してきた図書や研究資料や書類、そして学生のレポート類など、たいへんな量になっていました。その意味が今三十年間を振り返ってはつきり分かったような気がします。すべての教室と研究室に庭がついているというセレブな環境で、私たちを庭を過ごしました。そして学生の方々の若い輝きは未来への希望を教えてくれました。新入生たちは最初の夏休み明けには必ず五月頃とは違った面差しで大学に帰つて来ました。何か心の化学反応が起きたのでしょうか。私はこれを第一のステップアップと思っていました。次に三年生に進級した頃が第二ステップです。二十才を超えた女性のとまどいと前進への意欲が感じられます。ゼミに所属して勉強と部活とアルバイトを巧みにこなしながら独立立ちに向けての準備期間のようです。

そして第三のステップはリクルートスーツに黒かばん姿の就活時でしょう。授業のときは全く違った貌然とした表情と振る舞いを身につけ始めます。最後のステップは卒業式。講堂から出てきた四年生には、大学はもう過去のものになつていることがはつきりうがえます。教師はそれを見届けて一つの仕事が完了したことを実感します。その後は社会が教育してくれるのです。

過日、電車に乗っていると反対側の席に白いスカーフの二十代後半とおぼしき女性が坐りました。すごい美人だなあと印象を残しましたが、その後私は本を読み続けていました。しばらくしてその女性が私の前に来て、「塚本先生ですか」と話しかけてきました。卒業生だったのです。三年生の演習の時にはいつもはずかしそうにして遠慮がちな学生だったので、全くの別人のりりしい有能な社会人に変身していました。その時本当に教師としてうれしい気持ちになりました。こんなに立派になつてしまふが、なかなかそうはない現実がありました。

唯一忘れる出来ない記念すべき事柄として、最後になりましたが、卒業生の皆様へも同じ気持ちであります。それが私に声をかけてくれてありがとうと、ありがとうございました。卒業生の皆様へも同じ気持ちであります。皆様にお会いでき、四年間を過ごせたことを心から感謝しています。

三十年間の思い出



国際コミュニケーション学部教授 磯部明彦

本学は一九八〇(昭和五十)年四月一日に開学し、私も当初からお世話をなりました。開学時の女子大は、前橋市内に居を置き、その後玉村町に移転してまいりました。

最初、自然科学の教員は三人でした。生物学に二人おりまして、一人は植物学担当の安盛博先生、もう一人は動物学担当の齊藤晋先生でした。それ後六十五歳定年で退職され、本年三月で私が定年ですので、本学に専任の自然科学系の教員はいなくなる訳です。何となく寂しい限りではあります。

それから、国文学科に所属していた時の思い出としては、やはり何といつても教務委員、入試委員長をして、それ二年間、統一主任を二年間経験したことでした。まさか自分にそのような大役が務まるとは思いませんでした。それでも、計六年間先生方の叱咤激励のお陰で、無事(?)職責を全うすることができました。今でも感謝の気持ちでいっぱいです。

最後は国際コミュニケーション学部に異動し、五年間大変貴重な経験をいたしました。その中でも特に「高校訪問」は人生六十五年お間に経験したことのない体験であります。映画「男はつらいよ」の寅さんによく、男の鄉愁を感じるわけではありませんが、新潟、長野、岩手を中心とした旅をさせていただきました。無人駅であつたり、駅前からのバスがなかなか来なかつたり、駅前にタクシーがなかつたり、待合室のないホームで雪に降られたり、高校へ移動中、車の中でも食べた駅弁の美味かつたこと。とても枚挙にいたしません。

最初からですと、十三年間一般教養に、十二年間国文学科に、最後の五年間が国際コミュニケーション学部に籍を置き、合計三十年の永きに渡り勤務しました。それぞれの学生さん達が、実に眞面目であつたと記憶しております。また、自分が本を読み続けていました。しばらくしてその女性が私の前に来て、「塚本先生ですか」と話しかけてきました。卒業生だったのです。三年生の演習の時にはいつもはずかしそうにして遠慮がちな学生だったので、全くの別人のりりしい有能な社会人に変身していました。その時本当に教師としてうれしい気持ちになりました。こんなに立派になつてしまふが、なかなかそうはない現実がありました。

唯一忘れる出来ない記念すべき事柄として、最後になりましたが、卒業生の皆様へも同じ気持ちであります。それが私に声をかけてくれてありがとうと、

同窓会費の口座番号をお知らせします。郵便局民営化のため、他銀行からも振り込めるようになります。振り込み用紙以外で振り込む方は、左記の口座にお願いします。

みなさまのあたたかいご協力をよろしくお願い致します。

口座番号

ゆうちょ銀行
059店 当座0019825
(一回) 1,000円

編集後記

大変個人的なことです。今年一度目の成人式には、成年式を迎えました。一度目の成人式には、担任だったM先生の発案で開いた成人パーティを思い出します。今回退官される高橋先生とお話ををして、学科のみんなで烏川のほとりに集まり芋煮会をしたこと、球技大会で張り切つたことなどなど懐かしく思い出されました。

今年の旬花報では、現役の学生さん達の元気な姿をお伝えできましたと思います。また、卒業生の皆さんのが近況も掲載することができます。現役生・卒業生の皆さんのが幅広い分野で活躍されていることに驚いています。最後に、吉永さんの新刊をご紹介します。



角川書店 1575円
2009年11月発行



文藝春秋 1650円
2010年2月発行